平成23年度当初予算　予算要求シート

整理番号　11 － 043　　局･課名／　健康福祉局　高齢福祉課　　（単位　千円）

事　業　名	認知症対策連携強化事業
関連事業	認知症疾患医療センター運営事業（政令市） 認知症対策等支援事業

	平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
事　業　費	5,861	12,000	18,938
事業期間	H21～	全体事業費	

事業目的

認知症の専門的医療機関の提供体制を強化するため、認知症疾患医療センターが整備されることに伴い地域包括支援センターに認知症連携担当者を配置し、地域における認知症ケア体制及び医療との連携体制の強化を図る。

今年度要求のポイント

国の通知により、認知症疾患医療センター1ヶ所につき1名の認知症連携担当者を地域包括支援センターに配置する必要があり、認知症連携担当者2名分の人件費及び必要経費を積算して予算要求をする。

事業内容

　地域包括支援センターに、認知症の医療や介護における専門的知識を有する者を認知症連携担当者として配置し、次の業務を行う。
（１）認知症疾患医療センターや権利擁護の専門家等とネットワークを構築し、専門的・継続的な相談援助を行う。
〔援助例〕
①確定診断を受け、介護が必要な場合、適切なサービスにつなげる。
②専門医療が必要な場合、専門医療につなげる。
③高齢者虐待の判断、事実確認、保護等の支援を専門機関につなげる。
（２）近接地域の地域包括支援センターに対する専門的見地からの具体的な相談・援助を行う。
〔相談・援助例〕
①認知症介護に係る専門的な助言を行う。
②認知症専門医師や医療機関の紹介を行う。
③権利擁護の専門家による支援の紹介を行う。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等
認知症対策連携強化事業	12,000	18,938	認知症対策連携強化事業委託
合計	12,000	18,938	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～22年度】
平成21年7月～　1名配置
平成22年7月～　1名追加（合計2名）

【23年度】
事業の継続実施

【今後（～24年度】
事業の継続実施

その他　特記事項